

開催日時：平成21年3月25日（水） 15：00～18：00

場 所：大阪赤十字会館 4階 401 会議室

出席委員：池淵委員長, 弘本委員, 堀野委員, 前迫委員, 増田委員

1. 議 題

- (1) 前回議事概要確認
- (2) 一級河川大和川水系石川ブロックの整備計画について
- (3) その他
一級河川田尻川の建設事業評価（事前）について
河川整備計画のフォローアップ

2. 概 要

○前回議事概要確認

（まとめ） 前回委員会議事概要（案）について確認を行った。委員会の了解を得て、ホームページに掲載することとなった。

○一級河川大和川水系石川ブロックの整備計画について

（まとめ） 一級河川大和川水系石川ブロックの河川整備計画（素案）について審議いただいた。委員会での指摘事項を踏まえ、修正した上で、住民意見の聴取を行うこととなった。その後、住民意見を踏まえた整備計画（原案）を作成し、次回審議することとなった。

（委 員） 資料 1-2 の概要版について、住民に説明することを目的に作成しているのであれば、専門的なことをわかりやすく伝える資料とすべき。

（事務局） 資料についてわかりやすいという視点で検討を行う。

（委 員） 50mm/h の降雨で発生する洪水に対して安全性を確保できていない箇所のうち、整備計画期間の10年間に実施する箇所を選定した理由を明確に記載すべき。

（事務局） 選定理由について、「人的被害が生じる可能性の高い箇所」ということで記載しているが、明確になるよう文章を追加する。

（委 員） 石川河川公園の整備事業について、もう少し大きく取り扱うべきではないか。

（事務局） 記載について検討する。

（委 員） 水収支と維持流量について現状で行うことができる検討を記載しているが、水量の確保策については今後も協議等が必要であるのなら、その旨の記載方法を検討すること。

（事務局） 記載について検討する。

(委員) 今回の質問に対する対応をした上で、地元説明会等での意見聴取をお願いしたい。今回は、住民意見も踏まえた河川整備計画(原案)について審議をお願いしたい。

○一級河川田尻川建設事業評価(事前)について

(まとめ)

一級河川田尻川の事業評価(事前)について説明した。事業についての評価は得たものの、不足する資料について再度説明を行うこととなった。

(委員) 階段の設置について、人が川に降りるところに自然の階段が出来るのが通常で、基本的に河川敷に階段は必要ないと思うが。

(事務局) 管理のために1箇所程度は必要と考える。階段の詳細については今後検討を予定しているので、ご意見を参考にさせていただく。

(委員) 断面を選択した理由が環境への配慮だけであるのであれば、見直し前後で環境への効果の審議が必要。建設コストも判断材料の一因であるのなら、コスト比較を示してほしい。

(委員) 見直し前後で流量が同じにもかかわらず、河川断面積が大きく増加しているように感じる。河川縦断も含め、考え方を整理しておくこと。

(事務局) 次回、不足する資料について再度お示しする。

(委員) 今回の指摘事項を踏まえ、不足する資料を説明いただきたい。なお、事業については早期に治水安全度が確保されるよう実施していただきたい。

○河川整備計画のフォローアップについて

(まとめ)

他の審議で時間を費やしたため、次回以降、報告することとなった。